

HOKKAIDO TESHIKAGA HIGH SCHOOL

2020 学校案内

弟子屈高校の伝統と誇り

<学校教育目標>

郷土を愛し たくましく生きよう
自ら学ぶ意欲を持ちつづけよう

「自彊」は校歌の「自主持つ一路」の「自」と、本校の伝統行事「強歩遠足」の「彊（強）」が重ね合わさっており、校歌に歌われている自ら試練に耐えてたくましく生きることの大切さを表しています。

校訓 自彊来息

「わかる」を実感。一人一人に光の当たる授業。地域に根ざした高校で学び合い、伸ばします。



弟子屈高校の「歩み」

昭和23年(1948年)標茶農業高等学校弟子屈分校として立ち上がった弟子屈高校。地域住民の暖かいご支援により昭和26年(1951年)には北海道弟子屈高校として独立し、以来輝かしい歴史と伝統が時代とともに受け継がれてきました。今年、本校の卒業生は6500名以上に及び、地域社会はもとより、広く道内・本州と日本の各界各層で活躍しています。

先輩たちが築いてきた良き伝統を継承し、新たな伝統を創造していくなかで、郷土の自然や文化を深く理解し、弟子屈を愛し、自らを律することのできる個性豊かでたくましい人間となり、弟子屈高校を巣立っていくことを確信しています。



北海道弟子屈高等学校

〒088-3214
北海道川上郡弟子屈町高栄3丁目3番20号
TEL (015) 482-2237
FAX (015) 482-2532
<http://www.teshikaga.hokkaido-c.ed.jp/>

「雲海」 弟子屈町

